

水系2液型エポキシ樹脂塗料



JQA-2631 (合成樹脂塗料)
ISO 9001
ISO 14001
JQA-EM548 (本社工場)

スラリー強化プライマー

今までスラリー塗膜のある屋根瓦の塗り替えは、塗装後早い段階でスラリーの脆弱層から剥離し、塗装は困難とされてきました。スラリー強化プライマーは、この**脆弱なスラリー層をしっかりと補強し、強い付着性**を付与します。

用途

スラリー層のあるコンクリート瓦（乾式用瓦）の塗り替え
※コンクリート瓦（乾式洋瓦）：モニエル瓦、スカンジア瓦等。

特長

1. 浸透性に優れたスラリー強化プライマーがスラリー層を補強。
2. 環境に優しい水系タイプなので、低臭、無公害。
3. 上塗りも環境に優しい水系の5タイプをご用意。

乾式洋瓦の見分け方

乾式洋瓦

表面に大きな凸凹がある



瓦の小口が凸凹している

プレスセメントがわら

表面に凸凹はあるが小さい



瓦の小口に凸凹がない

※予備瓦があれば裏面のメーカー名を確認してください。（モニエル瓦・スカンジア瓦等）

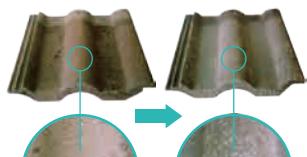
塗装手順

1. 脆弱なスラリー層の除去



高圧水洗しながらマジクロンやデッキブラシを用いて脆弱な着色スラリー層を除去します。
(洗浄機水圧)
12MPa(120kgf/cm²)以上。
水洗後の洗浄水は着色する場合があります。
直接下水道に流さず回収してください。

素地調整前の瓦 素地調整後の瓦



汚れが付着し、着色スラリー層が劣化、変色している。
乾燥後、一度手で擦り落としたときに付着しないことを確認する。

※固化した着色スラリー層は充分に除去してください。瓦の水垂れ部とその周辺、軒先などは特に充分に洗浄してください。

2. プライマー塗装



- ①プライマーの塗装は、上図のように流れるくらいたっぷりと塗付してください。
- ②プライマー乾燥後、ガムテープを塗面に貼付し剥がしたとき、粘着面に着色スラリー層が付着していないことを確認してください。
- ③ガムテープに着色スラリーが付着する場合は、プライマーを再度塗付してください。

注)プライマーの塗付量が不充分な場合、基材への浸透及び強化が不充分となるため、充分に塗付してください。

3. 上塗り塗装



- ①上塗りは必ず2回塗装を行い仕上げてください。
- ②上塗りは水系の5タイプをご用意しております。

水系パワーフロン
水系シリコン
水系ナノシリコン
水系カスタムシリコン
ルーフピアニ

注)塗装後24時間以内に、降雨、結露が予想される場合は塗装を避けてください。
冬場の塗装は、午後2時までに塗装を終了してください。

荷姿

スラリー強化プライマー
水系パワーフロン
水系パワーフロン中塗り
水系シリコン
水系ナノシリコン
水系カスタムシリコン
ルーフピアニ

8kgセット(主剤6kg 硬化剤2kg)
12kg
15kg
15kg
15kg
15kg
15.3kgセット(A液15kg、B液0.3kg)

塗装仕様

工程	使用塗料	希釈剤 (清水)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	高压水洗しながらマジクロンやデッキブラシを用いて脆弱な着色スラリー層を除去します。(洗浄機水圧) 12MPa (120kgf/cm ²)以上。水洗後の洗浄水は着色する場合があります。直接下水道に流さず回収してください。									
プライマー	スラリー強化プライマー 主剤6kg 硬化剤2kg	6~8kg	ハケ・ローラー エアレス	1	0.13~0.18	44~62	2h以内	—	8h以上	—
確認	シーラー塗装後、ガムテープ等で付着性を必ず確認してください。 着色スラリー層が付着する場合は、再度シーラーを塗装する。									

※夏季は可使時間が短くなります。(30分~1時間)

1. 水系ナノシリコンを上塗りとする場合

上塗り	水系ナノシリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	—	2h以上	—	12h以上
-----	------------------	-----------	-----------------	---	-----------	-------	---	------	---	-------

2. 水系カスタムシリコンを上塗りとする場合

上塗り	水系カスタムシリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	—	2h以上	—	12h以上
-----	--------------------	-----------	-----------------	---	-----------	-------	---	------	---	-------

3. ルーフピアニを上塗りとする場合

上塗り	ルーフピアニ A液15kg B液0.3kg	0.7~2.3kg	ハケ・ローラー	2	0.15~0.18	43~51	24h以内	4h以上 10日以内	—	16h以上
-----	--------------------------	-----------	---------	---	-----------	-------	-------	---------------	---	-------

※ルーフピアニは2液反応硬化型です。A液とB液の混合は必ず規定の調合割合になるよう混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。

※A液とB液混合後及びB液の水希釈後の可使時間は24時間(夏季)です。

4. 水系シリコンを上塗りとする場合

上塗り	水系シリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	—	2h以上	—	12h以上
-----	----------------	-----------	-----------------	---	-----------	-------	---	------	---	-------

5. 水系パワーフロンを上塗りとする場合

中塗り	水系パワーフロン中塗り 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	1	0.16~0.22	68~94	—	—	2h以上	—
上塗り	水系パワーフロン 12kg	0.6~1.2kg	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.18	67~80	—	—	—	12h以上

注) 塗付量には希釈水は含まれていません。

※別途、上塗りが水系以外の仕様があります。詳しくは、スラリー洋瓦用シーラーのカタログをご参照ください。

※水系パワーフロンは必ず水系パワーフロン中塗りを塗装してください。

塗料調合について

スラリー強化プライマー主剤6kg(石油缶入り)にスラリー強化プライマー硬化剤2kgを混合し
充分攪拌後、水6~8kgで希釈し再度充分に攪拌して下さい。

注意事項

- 風化した着色スラリー層は充分に除去してください。
- 洗浄水は直接下水道に流さず回収してください。
- 瓦の水垂れ部とその周辺は充分に洗浄してください。
- スラリー強化プライマーの塗装は基材が濡れ色になるまで塗装してください。
- スラリー強化プライマーは1回の塗装で充分な塗付量を塗装してください。
- シーラー塗装後のチェック
シーラー塗装後、ガムテープを付着させ、テープに着色スラリー層が付着する場合は、再度シーラーを塗装してください。
- 地瓦と役物瓦では脆弱層の程度が異なりますので、程度にあわせて塗付量を調節してください。
- 降雨の予想される時や、高湿度(80%以上)、低気温(5°C以下)の場合は施工を避けてください。
- 基材の脆弱層がひどい場合は、スラリー強化プライマーを瓦の谷の部分からタレる程度に塗装してください。
- スラリー強化プライマーは2液タイプですので、硬化剤混合後は、冬季3時間以内、夏季1時間以内に塗装してください。
可使時間をこえる可能性のある場合、可使時間内に塗装できる量だけ小分けして使用して下さい。
- スプレー塗装の場合、瓦の形状により塗付量が異なる部分ができますので充分ご注意ください。
- エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
- 排水溝には捨てないでください。
- 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性があります
ので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛ける事がありますので、充分に配慮をお願いします。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151

東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND1804001